

第4章 整備メニュー

本計画は、床上浸水箇所に効果的な整備メニューを抽出し、優先度の高いメニューから短中長期の整備実施期間を割り当てることで、計画的に治水安全度の向上を図ります。

本計画では、「第3章 整備方針」に示した考え方に従って、一定の期間内で効果的かつ効率的な浸水被害の軽減を図るために、施設整備が必要と考えられる地区の優先度を設定して、治水安全度の向上を図ります。

4.1 河川施設整備内容

5年確率降雨に対する未改修箇所の早期完了を目指します。

4.1.1 河川改修

準用河川改修事業計画が完了していない草野川、法信川、薬師川及び折戸川の河川改修を優先的に進めます。

■2.4.1 河川改修の施工箇所

河川名	改修方法	施工箇所	計画改修延長	実施時期
草野川	両岸拡幅	0.22k～0.50k	280m	短期
法信川	河道掘削 堤防整備	0.25k～0.33k	80m	短期
薬師川	河道掘削 左岸拡幅	1.03k～1.23k	200m	短期
折戸川	河道掘削 堤防整備	0.65k～0.80k	150m	短期

4.1.2 洪水調節施設の整備

草野川の流量低減を目的として、草野池の一部を調整池に改築します。

■2.4.2 洪水調節施設の整備箇所

河川名	洪水調節方法	施工箇所	計画容量	実施時期
草野川	草野池 調整池	0.37k	6.1万 ³	短期

第4章 整備メニュー

4.1.3 排水機場の整備

草野川流末の井ヶ谷排水機場を増強して、草野川の排水機能を強化します。

また、浜田第一排水機場、浜田第二排水機場及び小垣江ポンプ場は、小垣江地区の浸水軽減を行うために、初動体制などの運用強化を図ります。

■2.4.3 排水機場の整備箇所

流域名	排水機場名	排水先	整備内容	実施時期
境川流域	井ヶ谷排水機場	境川	排水能力増強 (2m ³ /s)	短期

■2.4.4 排水機場等の運用強化箇所

流域名	排水機場名	排水先	整備内容	実施時期
前川流域	浜田第一排水機場	三河湾沿岸 ¹⁹⁾	運用強化	短期
前川流域	浜田第二排水機場	三河湾沿岸	運用強化	短期
前川流域	小垣江ポンプ場	三河湾沿岸	運用強化	中期

<用語説明>

19) 三河湾沿岸：ここでは、排水先となっている前川河口付近のこと。

4.2 下水道施設整備内容

下水道施設整備は、中心市街地で合流式下水道を採用している逢妻川第3排水区他と、安城市から区域外流入がある市域南部の吹戸川第15排水区他について実施します。

4.2.1 管きょ施設整備

能力評価の結果、目標の流下能力に満たないと判断された路線は、バイパス管を整備します。

■2.4.5 バイパス管の施工箇所

排水区	名称	計画延長	整備内容	実施時期
吹戸川流域 N15他	吹戸川第19-3号 雨水幹線他	1,079m	バイパス管	施工中

4.2.2 貯留施設整備

吐口排水量が許容放流量を超える排水区は、吐口排水量を抑制するために貯留施設（雨水貯留施設、貯留管）の整備を行います。

■2.4.6 貯留施設の施工箇所

排水区	名称	計画容量	整備内容	実施時期
逢妻川流域 B03他	中部地区貯留管	9,200m ³	貯留管	短期
吹戸川流域 N15他	野田公園雨水 地下貯留施設	4,600m ³	地下調整池	施工中

4.2.3 ポンプ施設整備

特定都市下水道整備予定区域内において、ポンプ施設整備の予定はありません。

第4章 整備メニュー

4.3 流出抑制施設整備内容

4.3.1 オフサイト施設の整備

(1) 貯留施設の整備

刈谷東中学校（校庭）、高津波公園は、逢妻川流域 B06排水区の床上浸水の軽減を目的に、地下貯留施設を設置します。

■2.4.7 貯留施設の施工箇所

対象施設	地区名	排水区	整備内容 (目標貯留量)	実施時期
刈谷東中学校	山池町	逢妻川流域 B06	校庭地下貯留 (30,000m ³)	中期
高津波公園	高津波町	逢妻川流域 B06	地下貯留 (2,000m ³)	中期
合計			3.2万m ³	

(2) ため池の整備

ため池は、機能や受益²⁰⁾の有無により、■2.4.8に示す整備を実施します。したがって、新たに治水機能²¹⁾を確保できる可能性のあるため池は、①、③に該当するものです。

治水機能を付加する場合は、堤防のかさ上げ、余水吐の改築及び池底の掘削等を実施します。受益がなく利水機能²²⁾が不要となったため池は、治水機能として再利用するため、流入放流施設の改築等を行い、最適な洪水調節機能を持たせます。

市内28箇所のため池のうち、①、③に該当し、新たな治水機能を持たせることができるため池は、■2.4.9に示す20箇所です。

■2.4.8 ため池の整備方法

ため池の機能	本計画における整備方法
①利水機能のみ	<ul style="list-style-type: none"> ・受益がある場合は、今後治水機能を付加できるか管理者、受益者と協議し、同意が得られた場合に治水機能を付加します。 ・受益がない場合は、流出抑制施設として再利用します。
②治水機能のみ	<ul style="list-style-type: none"> ・治水機能を保全します。
③治水機能+利水機能	<ul style="list-style-type: none"> ・治水機能を保全します。 ・受益がない場合は、利水機能を治水機能に転換して再利用します。

<用語説明>

20) 受益：ため池から配水により利水上の効果を得ること。

21) 治水機能：洪水時の流出量に対して洪水量を調節する機能や氾濫を防止する機能のこと。

22) 利水機能：田んぼや畑や都市用水への補給を行うための機能のこと。ここでは、主にかんがいの機能をさしている。

本計画では、■2.4.9に示すように20箇所のため池を、改修状況やため池の規模から3つに分類して目標貯留量を設定しています。

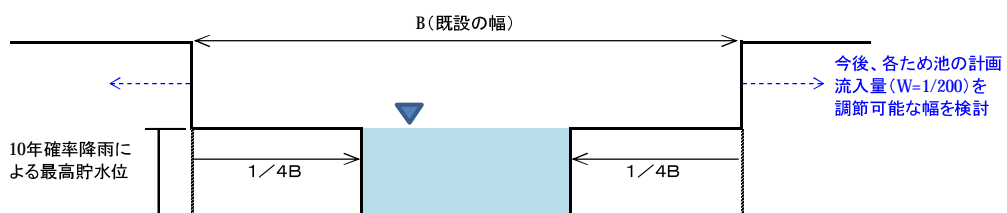
- ・分類A：施工中の洲原池と調整池に改築する予定の草野池は、計画容量を設定
- ・分類B：満水面積が1ha以上の5つのため池は、■2.4.10に示す余水吐の改築を行った場合の貯留量の増分（改築後の貯留量－既設の貯留量）を試算して設定
- ・分類C：満水面積が1ha未満のため池は、余水吐の1/4の高さに相当する容量を設定
（＝満水面積×余水吐高×1/4）

■2.4.9 ため池の整備箇所

分類	ため池名	地区名	排水区	満水面積	目標貯留量	実施時期
A	洲原池	井ヶ谷町	発杭川流域 H49	16.0ha	108,000m ³ 新設	施工中
	草野池	井ヶ谷町	境川流域 A01	9.0ha	61,000m ³ 調整池	短期
B	広沢池	井ヶ谷町	境川流域 A01	3.5ha	1,400m ³	短期
	沼田池	井ヶ谷町	境川流域 A01	2.4ha	300m ³	短期
	岩ヶ池	東境町	発杭川流域 H49	13.0ha	13,500m ³	長期
	竜ヶ根池	東境町	発杭川流域 H34	2.5ha	3,100m ³	中期
	花池	今川町	発杭川流域 H16	1.5ha	100m ³	長期
C	庄司池	井ヶ谷町	発杭川流域 H49	0.3ha	500m ³	長期
	白沢池	井ヶ谷町	発杭川流域 H49	0.3ha	100m ³	長期
	高部池	井ヶ谷町	発杭川流域 H49	0.8ha	1,400m ³	長期
	丸岡池	井ヶ谷町	発杭川流域 H49	0.1ha	500m ³	長期
	上すり池	東境町	発杭川流域 H44	0.6ha	1,900m ³	長期
	福池	井ヶ谷町	発杭川流域 H49	0.3ha	200m ³	長期
	牛池	東境町	発杭川流域 H40	0.5ha	300m ³	中期
	間野四郎池	東境町	発杭川流域 H30	0.6ha	500m ³	短期
	唐池	東境町	発杭川流域 H30	0.7ha	800m ³	短期
	下池	今川町	逢妻川流域 B11	0.3ha	400m ³	長期
	大久伝池	泉田町	逢妻川流域 B10	0.2ha	300m ³	中期
	西池	一里山町	逢妻川流域 B14	0.5ha	900m ³	中期
	下の池	一里山町	流れ川流域 J05	0.2ha	100m ³	長期
合計					19.53万m ³ (草野池を除く13.43万m ³)	

※分類Cは、満水面積が1ha未満のため本計画の整備効果には見込んでいません。

■2.4.10 分類Bのため池で想定した余水吐の改築規模



第4章 整備メニュー

4.3.2 オンサイト施設の整備

公共施設による表面貯留は、「3.5 流出抑制施設整備」で示した整備方針に従って優先順位を設定し、■2.4.11に示す排水区を対象に実施します。

当該排水区では、公園や学校などの既存の公共施設を有効活用することとし、関係部局と連携して実施可能な施設を対象に貯留機能を付加します。

■2.4.11 公共施設表面貯留の整備箇所

地域区分	地区名	排水区	実施時期
北部	井ヶ谷町他	境川流域 A01	短期
	泉田町他	逢妻川流域 B10	中期
	一里山町他	逢妻川流域 B14	中期
	今川町他	発杭川流域 H09	中期
	東境町他	発杭川流域 H30	短期
	東境町	発杭川流域 H34	中期
	東境町	発杭川流域 H40	中期
中部	広小路	逢妻川流域 B02B	短期
	八幡町他	逢妻川流域 B03	短期
	矢場町他	逢妻川流域 B05	中期
	高津波町他	逢妻川流域 B06	短期
	大正町他	下り松川流域 L07	短期
	高松町他	下り松川流域 L13	中期
	桜町他	下り松川流域 L19	短期
南部	小垣江町	猿渡川流域 C05	中期
	小垣江町	猿渡川流域 C09	中期
	高須町他	猿渡川流域 C10	短期
	高須町他	猿渡川流域 C12A	短期
	高須町他	猿渡川流域 C14A	短期
	野田町他	猿渡川流域 C17	短期
	小垣江町	前川流域 D01	短期
	小垣江町他	前川流域 D03	短期
	東刈谷町他	吹戸川流域 N15	短期

4.4 ソフト対策

河川や下水道の整備、流出抑制施設の整備に加えて、制度の充実、防災対策及び啓発活動などのソフト対策を実施します。

4.4.1 制度の充実

本計画では、将来的な都市化の進展を想定し、雨水流出抑制施設設置要綱の整備や技術関係基準の改定などの規制・誘導に関する施策を進めるとともに、水田貯留や各戸貯留施設の設置のための補助金・助成金制度を整備して、オンサイト貯留施設の設置を促進させます。

■2.4.12 制度の充実

対策名	内容	対象	実施時期	対応	
規制・誘導	刈谷市 雨水流出抑制 施設設置要綱	・特定都市河川浸水被害対策法の規制がかからない流域に対して、具体的な対策量を明示し、特定都市河川浸水被害対策法の流域を含めた流域毎の雨水流出抑制施設設置要綱を定める	市民 事業者 行政	短期	改定
	刈谷市 雨水浸透 施設設置 指針の作成	・公共施設へ雨水浸透施設の設置を積極的に促進するとともに、市民・事業者の方への雨水浸透施設について管理上必要となる一般的な技術基準を定める	市民 事業者 行政	短期	新規
	技術関係基準	・雨水浸透施設設置指針に合わせた基準を追加する	行政	短期	改定
	刈谷市宅地開発 指導要綱等	・総合治水対策の促進を図るよう調整する	市民 事業者	短期	改定
	たん水区域対策※	・境川、猿渡川の都市化の進展において、失われるたん水機能を補完する流出抑制対策を定める	行政	短期	新規
	水田貯留施設 設置技術指針	・水田貯留施設についての技術指針を定める	行政	短期	新規
	治水機能保全方針	・田畑、森林及びため池の自然地や開発に伴う調整池等を対象とし、地域特性に合わせた保全方針を定める	市民 事業者 行政	中期	新規
補助金・助成金	刈谷市 雨水貯留浸透 施設設置事業 補助金交付要綱	・治水安全度向上のため、市民への意識調査や近隣市町の制度を踏まえ、補助制度を見直す	市民 事業者	短期	改定
		・浸水が起りやすい地域（洪水ハザードマップで浸水が確認できる）に対する止水板の設置や、新築、改築時に高床式建築等を実施した場合の助成制度を定める	市民 事業者	中期	新規
		・特定都市河川浸水被害対策法における対策施設に対する適切かつ確実な運用を図るため、新たな制度を定める	市民 事業者	短期	新規
	水田貯留施設 設置補助金 交付要綱	・水田貯留施設への施設設置費用や日常の運転管理に係る補助要綱を定める	市民 事業者	短期	新規

※「境川・猿渡川流域水害対策計画」で定められている区域

第4章 整備メニュー

4.4.2 防災対策

市民等の生命や財産を水害から守るため、「刈谷市地域防災計画」、「刈谷市水防計画」等に基づき、地域防災体制を充実・強化することで、水害に強いまちづくりを推進します。

■2.4.13 防災対策

対策名		内容	実施時期	対応
災害 予防	避難所や避難場所の 選定及び整備	・広域的に避難が出来るよう、近隣市町と調整を図る	短期	新規
	防災訓練	・大規模な風水害を想定した関係機関との合同訓練を実施する ・自治会を単位とした自主防災組織による、地域ネットワークを強化する訓練を実施する ・水防団による水防訓練の実施を定期的に行う	短期	継続
	情報提供	・洪水ハザードマップを更新し、インターネット等による公表や全世界帯への配布を行う	短期	改定
		・降雨規模に合わせた、動く氾濫シミュレーションを構築する	長期	新規
	学校教育	・市内の小・中学校への出前講座を実施する	短期	継続
地下空間の 浸水対策	・地下空間の災害を最小限に食い止める諸対策の基礎資料とするため、各機関の立場から実態調査を実施する ・地下空間での豪雨及び洪水に対する危険性を事前に周知する	中期	新規	
応急対策		・「XバンドMPレーダ雨量情報」を活用し、面的な降雨情報の提供に努める ・必要に応じて準用河川の警戒区域の設定、避難勧告及び指示を行う	短期	新規
		・インターネットを使って防災気象情報を発信する ・メールの配信機能を利用した、刈谷市メール配信サービスや緊急速報メールの配信を行う ・市HPや防災ラジオ、広報車及び消防団車両による広報活動を実施する	短期	継続
		・ケーブルテレビと連携した災害時の情報提供や、通常時の河川水位、監視カメラ映像等の情報を共有する	中期	継続
		・アンダーパスが浸水した場合に、ITS ²³⁾ 等の連動により早期に情報を提供する	長期	新規
		・緊急情報や河川の水位、降雨情報等における刈谷市防災アプリを開発する	長期	新規
		・水防倉庫の資材を整備する	短期	継続
復旧・復興対策		・浸水実績をもとに、浸水サインを設置する	中期	新規

<用語説明>

23) ITS：高度道路交通システム（Intelligent Transport Systems）の略。人と道路と自動車の間で情報の受発信を行い、道路交通が抱える事故や渋滞、環境対策など、様々な課題を解決するためのシステムのこと。

4.4.3 啓発活動

いつ起こるかわからない水害による被害を最小限にとどめるために、地域防災体制の充実強化、防災意識の高揚を図り、自らが水害に備えるために、出前講座、イベントの開催、HP・市民だよりにより、積極的にPR活動を実施します。

■2.4.14 啓発活動

対策名	内容	実施時期	対応
啓発活動	・自治会、防災NPO団体及び企業向けに水害に関する出前講座を実施する ・各種イベントで治水対策のPR活動を実施する	短期	継続
	・市民講座のメニューに水害講座を追加する	短期	新規
	・啓発ビデオの貸出を行う	短期	継続
	・啓発ポスター、懸垂幕による掲示を行う	短期	継続
	・外国人向けのパンフレットを作成する	中期	新規
	・みずから守るプログラム ²⁴⁾ を活用する	短期	継続

 <用語説明>

24) みずから守るプログラム：愛知県が独自に実施する水害に対する新しいソフト対策で、行政と地域が共に水害に立ち向かう、新しい取り組みのこと。

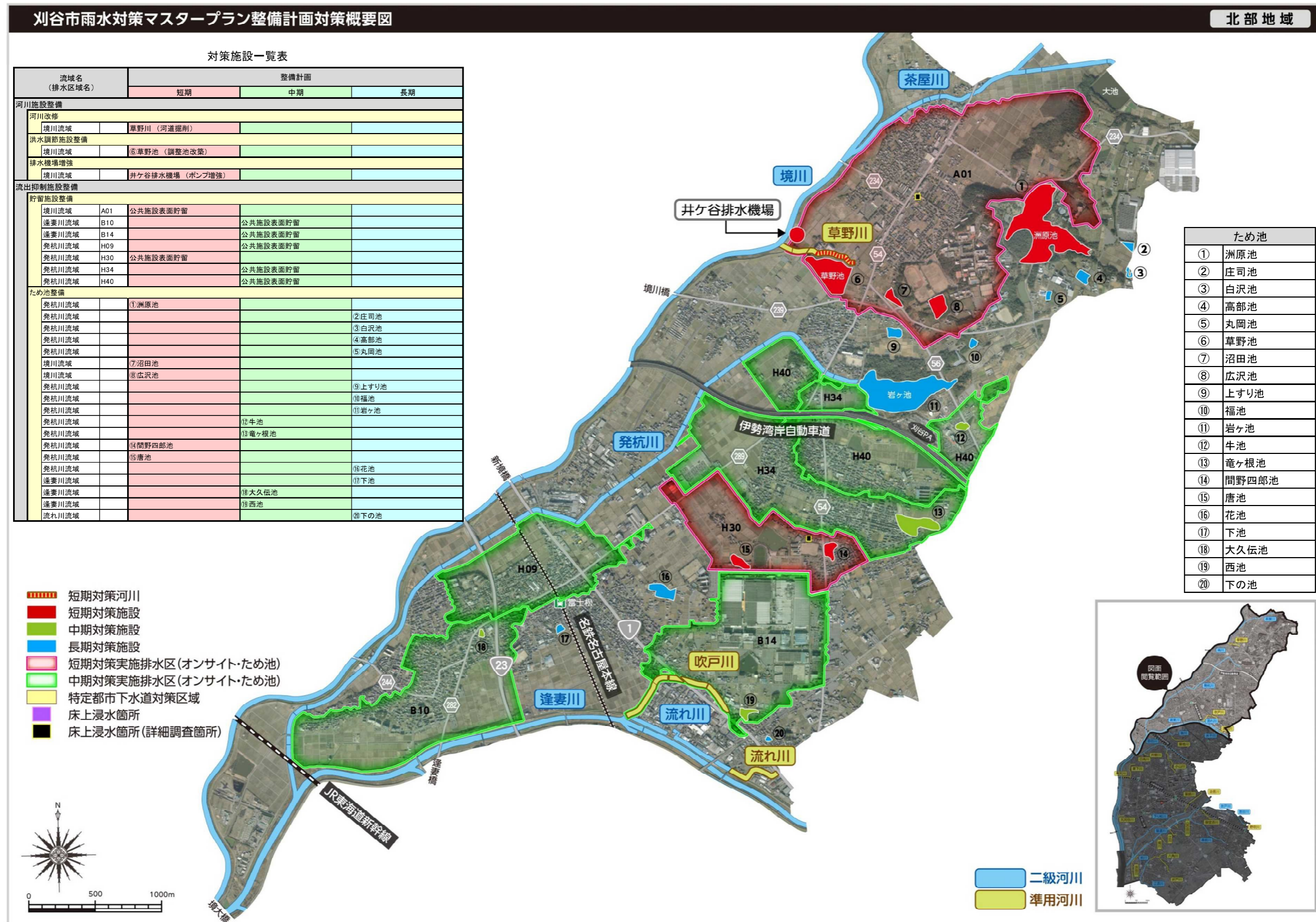
対策一覧表、対策概要図

第4章 整備メニュー

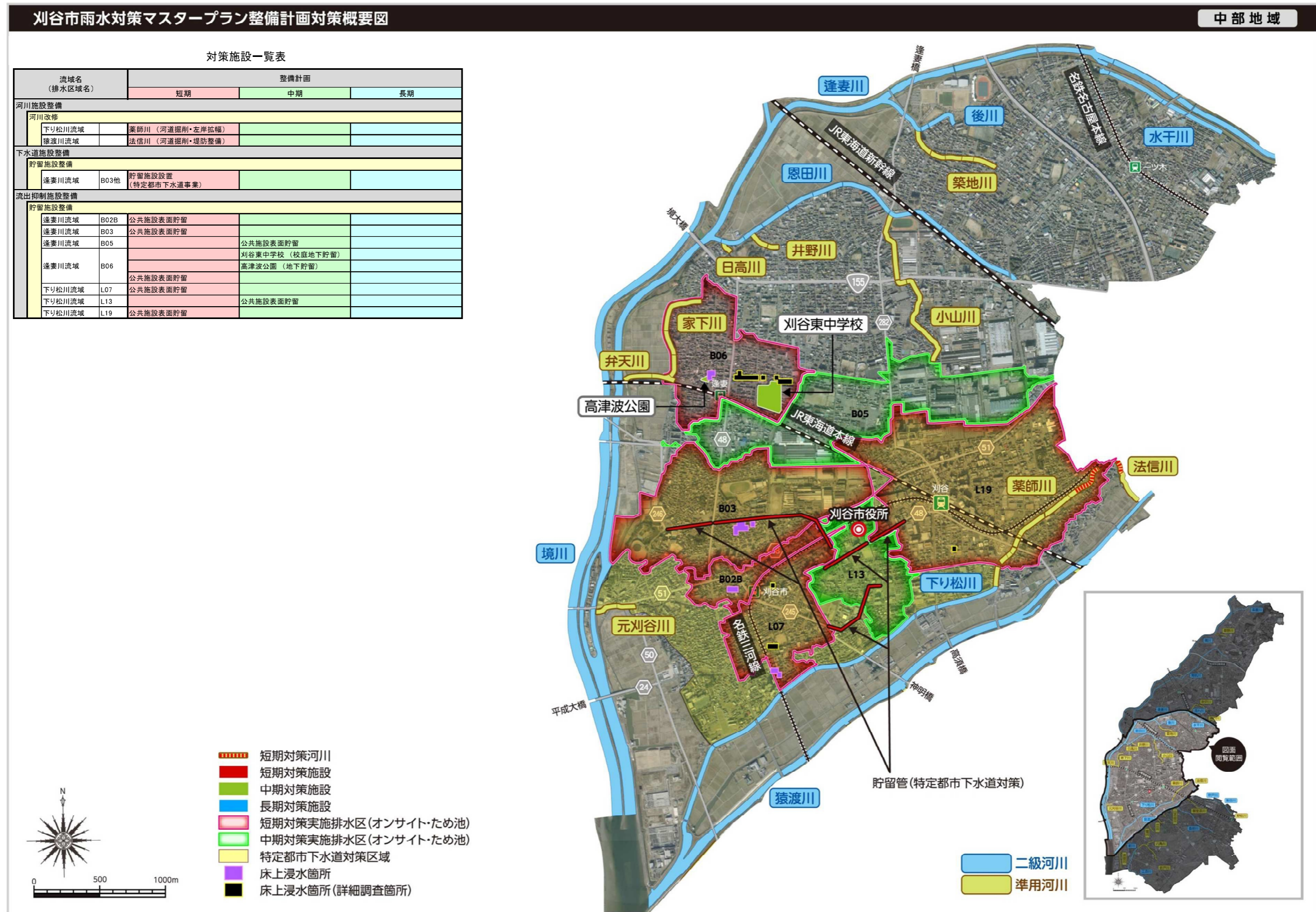
■2.4.15 対策一覧表：ハード対策（短中長期別）

流域名 (排水区域名)		整備計画		
		短期	中期	長期
河川施設整備				
河川改修				
境川流域		草野川（河道掘削）		
下り松川流域		葉師川（河道掘削・左岸拡幅）		
前川流域		折戸川（河道掘削・堤防整備）		
猿渡川流域		法信川（河道掘削・堤防整備）		
洪水調節施設整備				
境川流域		⑥草野池（調整池改築）		
排水機場増強				
境川流域		井ヶ谷排水機場（ポンプ増強）		
前川流域		浜田第一・第二排水機場（運用強化）		
前川流域			小垣江ポンプ場（運用強化）	
下水道施設整備				
貯留施設整備				
逢妻川流域	B03他	貯留施設設置 (特定都市下水道事業)		
吹戸川流域	N15他	貯留施設・バイパス管設置 (特定都市下水道事業)		
流出抑制施設整備				
貯留施設整備				
境川流域	A01	公共施設表面貯留		
逢妻川流域	B02B	公共施設表面貯留		
逢妻川流域	B03	公共施設表面貯留		
逢妻川流域	B05		公共施設表面貯留	
逢妻川流域	B06		刈谷東中学校（校庭地下貯留）	
			高津波公園（地下貯留）	
		公共施設表面貯留		
逢妻川流域	B10		公共施設表面貯留	
逢妻川流域	B14		公共施設表面貯留	
猿渡川流域	C05		公共施設表面貯留	
猿渡川流域	C09		公共施設表面貯留	
猿渡川流域	C10	公共施設表面貯留		
猿渡川流域	C12A	公共施設表面貯留		
猿渡川流域	C14A	公共施設表面貯留		
猿渡川流域	C17	公共施設表面貯留		
前川流域	D01	公共施設表面貯留		
前川流域	D03	公共施設表面貯留		
発杭川流域	H09		公共施設表面貯留	
発杭川流域	H30	公共施設表面貯留		
発杭川流域	H34		公共施設表面貯留	
発杭川流域	H40		公共施設表面貯留	
下り松川流域	L07	公共施設表面貯留		
下り松川流域	L13		公共施設表面貯留	
下り松川流域	L19	公共施設表面貯留		
吹戸川流域	N15	公共施設表面貯留		
ため池整備				
発杭川流域		①洲原池		
発杭川流域			②庄司池	
発杭川流域			③白沢池	
発杭川流域			④高部池	
発杭川流域			⑤丸岡池	
境川流域		⑦沼田池		
境川流域		⑧広沢池		
発杭川流域			⑨上すり池	
発杭川流域			⑩福池	
発杭川流域			⑪岩ヶ池	
発杭川流域		⑫牛池		
発杭川流域		⑬竜ヶ根池		
発杭川流域		⑭間野二郎池		
発杭川流域		⑮唐池		
発杭川流域			⑯花池	
逢妻川流域			⑰下池	
逢妻川流域			⑱大久伝池	
逢妻川流域			⑲西池	
流れ川流域			⑳下の池	

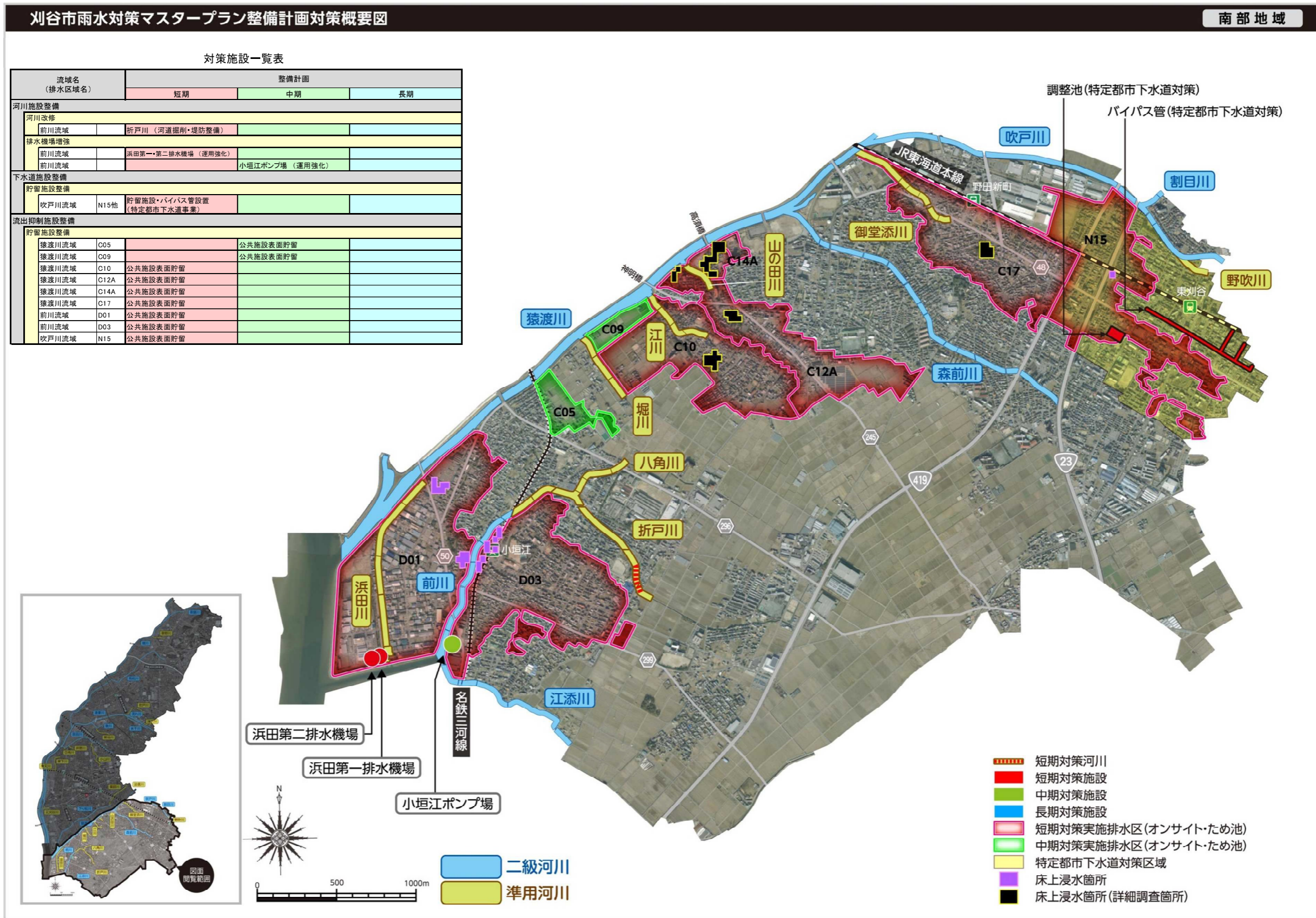
■2.4.16(1) 対策概要図：ハード対策（北部地域）



■2.4.16(2) 対策概要図：ハード対策（中部地域）



■2.4.16(3) 対策概要図：ハード対策（南部地域）



■2.4.17 対策一覧表：ソフト対策（短中長期別）

流域名 (排水区域名)	対応	整備計画		
		短期	中期	長期
制度の充実				
規制・指導				
全流域	改定	刈谷市雨水流出抑制施設設置要綱		
	新規	刈谷市雨水浸透施設設置指針の作成		
	改定	技術関係基準		
	改定	刈谷市宅地開発指導要綱等		
	新規	たん水区域対策		
	新規	水田貯留施設設置技術指針		
	新規		治水機能保全方針	
補助金・助成金				
全流域	改定	刈谷市雨水貯留浸透施設設置事業補助金交付要綱(見直し、新制度の制定)	刈谷市雨水貯留浸透施設設置事業補助金交付要綱(止水板の設置や、新築、改築時に高床式建築等を実施した場合の助成制度の制定)	
	新規	水田貯留施設設置補助金交付要綱		
防災対策				
災害予防				
全流域	新規	避難所や避難場所の選定及び整備		
	継続	防災訓練	同左	同左
	改定/新規	洪水ハザードマップ更新、配布		動く氾濫シミュレーションの構築
	継続	学校教育	同左	同左
	新規	地下空間の浸水対策		
応急対策/復旧・復興対策				
全流域	新規	面的な降雨情報の提供、準用河川の警戒区域の設定、避難勧告及び指示	同左	同左
	継続	防災気象情報の発信、刈谷市メール配信サービスや緊急速報メールの配信	同左	同左
	新規		ケーブルテレビと連携した災害時の情報提供、監視カメラ映像等の情報共有	アンダーパス浸水時の早期情報提供 刈谷市防災アプリの開発
	継続	水防倉庫の資材整備	同左	同左
	新規		浸水サインの設置(復旧・復興対策)	
啓発活動				
市民による防災対策の促進に関する啓発活動/積極的なPR活動の実施				
全流域	継続	出前講座の実施	同左	同左
	新規	市民講座のメニューへの水害講座の追加		
	継続	啓発ビデオの貸出	同左	同左
	継続	啓発ポスター、懸垂幕による掲示	同左	同左
	新規		外国人向けのパンフレットの作成	
	継続	みずから守るプログラムを活用	同左	同左